

芥川だより

発行日***2016年7月1日 e-mail:akutagawa_dayori@yahoo.co.jp
最新号から創刊号まで閲覧できます。 http://akutagawadayori.sakura.ne.jp/

編集発行人 下村嘉明

発行所

☆ 着物から服へ

着物から服を仕立てます

高槻市芥川町2 -1 4 -3

TEL072-681-8870



***** 一部100円です *****

愛とは受け入れることなり

夫婦も年を重ねてくると、愛情が薄れてくる。こんな事をよく聞く。先日も家内の友人が主人から「最近、おまえも変わってきた」と言われるとこぼしていたらしい。男と女が出会うときから、互いになにがしらの演技が始まる。別にだますつもりではないのだが、少しでも相手が喜ぶように自分の想いを抑えて振る舞う。永年つれ合ってきたうちに生来の自分が出てくる。ささいな事でも譲れぬ頑固さが頭を持ち上げてくるのである。



こんな事が続いてくると夫婦関係に溝が出来、「私の思っていたあなたではなくなった、話をするのもハカバカしい。金があれば、別れたい」まあ、こんなぐあいだ。

相手のために何かをしてあげるのを愛情だと思っていたが、そうではないと考えるようになった。そのままの相手を認め受け入れるのが愛だと。人に何かをしてあげるのは、まだ初歩的な愛で本当の愛とは、自分をとことん愛することである。人生を楽しむ感性は人それぞれ、一心同体にはなれない。私と家内は全然違う。違って当たり前だ。

自分が楽しく生きたいのであれば、家内の生き方を認め大いに楽しく生きてもらうしかない。どちらかが他方に従う、子供じみた事はやめて、互いに自分の責任で好きにやる。互いに相手の生き方を認める、受け入れる。何かを相手にしてあげる考えから、相手の生き方を受け入れる。相手の事を考えるのではなくて何事も受け入れる自分を維持する努力、つまり自分の問題にする。

そうなのだ、愛とは常に自分の問題で、いかなる人をも受け入れる柔軟な思考や行動を日々新たに作り続けり事だと考えた。夫婦や家族で理解不能なことが起きても文句を言わず素直に受け入れる。相手に何かを要求しない。自分はいくまで自分流で生活する。

しかし、愛の世界は無限とも思える奥深さがある、まだまだ私のわからない世界がありそうだ。

死をめぐるあれやこれ(23)

石川 吾郎

平和の国 日本を殺してはいけない(2)

これを書いている時点で参院選の結果は、まだ出ていない。この号が刊行されるころには、改憲勢力が三分の二の議席を取ったかどうかの結果が出ていよう。安倍政権はこれを取れば、さっそく改憲の準備を始める。それはどんな場合にも「自民党憲法草案」に沿うものになるはずで、それはこの国を戦争と独裁に追いやるものだ。

自民党政調会長・稲田朋美は「国に命を賭けられる者だけに選挙権を与えるべきだ」「国民の生活が大事なんで政治はですね、私は間違っていると思います」などと繰り返し発言している。与党の首脳で次期総理とも一部で言われる人物。安倍政権の背後には日本会議というカルト組織がいて、政権に大きな力をもっているのはよく知られた事実。彼らはこの国を、明治憲法下・第二次世界大戦の戦前なみの社会に引き戻すことを目指しているように見える。

改憲のハードルは国会の三分の二が一番高い。国民投票の半数は(投票数の半数なので)ハードルは高くないと改憲派は踏んでいるだろう。ここでこのハードルを超えられたら万事窮す。参院選の結果がまだ未来に属する今、私にできるのは、周りの人に投票へと声をかけて、投票率を上げるようにする。あとは祈ることしかない。安保法案のとき、ここで取り上げた問題はさらに深刻に行っている。本紙百十号のこの欄で「この国が戦

争で死ぬ国へと、作りかえが進行している」と書いた。その最大の山が改憲だ。改憲によってたちまちこの国は、戦前の日本、ナチスのドイツ、オーウェルの「一九八四年」の独裁・恐怖政治の世界へと連れ去られることになる……。再び書いておこう。

「戦争は平和である」「自由は服従である」「無知は力である」というのが、オーウェルの小説世界の独裁者・ビッグブラザーの党が掲げるスローガンなのだ。これは安倍政権の姿勢になんと酷似していることか。

芥川だより 二一四号 目次 ページ

| | | |
|------------------|----------|----|
| 巻頭エッセイ | 下村嘉明 | 1 |
| 巻頭コラム | 石川吾郎 | 1 |
| マスコミが伝えないニュースの側面 | 伊藤明 | 2 |
| 哲学屋のつぶやき | 祖蔵哲 | 9 |
| 大峯奥駈道 | 3 梵店主 | 10 |
| 素老人☆よもだ帳 | 28 坂本一光 | 11 |
| 父のシベリア俘虜記 | 3 若山哲郎 | 12 |
| 大人の今昔物語 | 24 石川哲郎 | 14 |
| B級サラリーマン渡世譚 | 36 明石幸次郎 | 15 |
| 孫ウオッチング | 7 福田圭 | 16 |
| おっちょこちょいぼけ | 39 A O | 17 |
| A Iの話をしてみよう | 大江雄兎 | 18 |
| 編集後記 | 嘉 | 19 |
| 女90年の軌跡 | 眞糺 | 20 |
| 俳句 | 土田裕 | 20 |

みんなで知ろう日本の危機 (11)

マスコミが伝えないニュースの側面

伊藤 明

◆参議院選挙

七月十日の参議院選挙。私がこの記事を書いているのは七月上旬で、選挙結果はまだ明らかになっていない状態です。この選挙は文字通り、日本という国の形が変えられてしまうかどうかの最大の山場です。つまり与党をはじめとする改憲勢力が三分の二の数を占めてしまえば、安倍政権は必ず改憲に打って出て、それは必ず戦争へ、人権抑圧・独裁制へ、と向かう内容であることは「自民党憲法草案」をみれば明かなのです。国会に憲法審査会を設置して、そこで議論をすると安倍氏は述べています。これは要するに形だけの議論をして、自民党の「憲法草案」の内容を盛り込んでくると予想されるのです。そこではこれまでにここで述べたような緊急事態条項を入れることと、九十六条の憲法改定の規定の変更(過半数で憲法改訂を可能にするもの)でしょう。自公を倒して、野党共闘が勝利することを心から願っています。

◆英国のEU離脱

英国の国民投票の結果、EU離脱派が勝利をしたというニュースがありました。英国が真っ二つに分かれて敵対している状態で、国会議員の殺人事件まで起こっ

たことでした。マスコミは残留派が破れたのはゆゆしい問題のように伝えていますが、果たしてそうなのかは、はなはだ疑問があります。

今回、移民の問題がクローズアップされていますが、そもそもEUというものが『人・物・カネ・サービスの自由な移動』を目指して、国の主権を大きく制限するものであることに深刻な問題があると、私は考えています。まず通貨の統一によって自国の政府が独自に通貨を発行することができないこと。また人の出入りに制限をかけることができないこと、また関税をかけることができないこと、などが上げられます。その結果EUの中の地域格差、富の偏在が極端に大きくなってしまつて、経済的にはドイツの一人勝ちの状態、経済破綻にままわれているギリシヤをはじめ、スペイン、ポルトガルなども破綻寸前に陥っています。

本では、TPPがまさにこのグローバルズムにより米国の巨大企業が日本の富を吸い取ろうという構造を体系的に作り上げるものです。TPP締結の前身は明らかになつてきていますが、例外なき関税の撤廃であり、自民党が「必ず守る」と繰り返して言ってきた重要農産物の関税すらも撤廃され、政府の言ってきたことは嘘であつたことが明らかにされています。そればかりでなく、将来の日本社会に重大な影響を与えると思われのが、投資・保険分野で強制的に自由化される仕組みです。ISD条項によって、外国企業の国内への投資に制限をかけられなくなり、米国の巨大グローバル企業の利益にとつて不利となる国内規制や仕組み(これには食品などの安全基準も含まれます)が、日本の法律で定まっているものも、強制的に変えさせられるという、日本の国の独立性を侵害してくる仕組みです。(これについては以前の本紙記事を見てください)

EUはヨーロッパ諸国間でのグローバルズムの具体化であり、ドイツの巨大企業が競争に勝ち抜いて、他の国々から富を吸い取る構造になつていのです。このような現状に対して、英国民がNOを突きつけ、自国の自決権を回復しようとすることについては、理解できます。この英国の結果がわが国に対して(経済的にだけでなく社会的にも)どのような影響を与えるのかはまだ予想がつきません。しかしこういうグローバルリズムの構造はEUに限つたことではないのです。日

言い替えばTPPは、EUの国々と同じように、国の自主決定権を奪うものなのです。そのような仕組みを、安倍政権は国民をだまして、あの甘利元担当相(彼の悪事が露見しても、不起訴になつていることは本当に許せないことですが)に推進させたのでした。これは言葉の真の意味での「売国」行為と言うことができるでしょう。さらにTPPについては、米国の大統領

領候補すべてが反対表明をしていましたが、民主党の大統領候補者のポストを確実にした(従って次期大統領に最も近い)ヒラリー・クリントンが、先頃これまでの見解を翻して、T P Pの再交渉を主張したことが伝えられました。これは米国にとって締結されたT P Pが米国の巨大企業にとってまだ儲けが少ないもので、もっと他国(主に日本)から絞り取るべきだ、という恐ろしい主張なのです。クリントンはこの大統領選挙において巨大企業から莫大な額の献金を受け取っていること(米国の政治献金は制度の抜け穴を巧みに作って、近年天井知らずになっている)が明かになっています。こんな状態です、クリントンが大統領になれば、米国の僕(しもべ)と化している安倍政権は唯々諾々と日本国内の仕組みを米国巨大企業のために作り替え、自分たちだけはおこぼれに預かるという道を選ぶことは間違いないと思われま

す。その結果、日本の国民皆保険は破壊され、農業は破壊され、国力は衰退し、自決権も失い、経済的にも植民地化されていく、という荒涼とした道が日本に広がることになるのです。

このようなその国のグローバリズムに対して国民が「ノー」を突きつける勢力は、サンダース候補支持の盛り上がりという形で米国の大統領選でみられています。今回の英国のEU離脱もその流れと考えられます。日本のマスコミは、英

国の離脱の判断が誤りのようなコメントを多く流していますが、これはマスコミの情報操作といえます。

日本でもT P Pの問題で同じ構造がみられており、国民は生活を農業に健康保険に貯蓄に年金を次々に吸い取っていく政府に対して、本来ならば国民の怒りが強く表れてしかるべきところですが、安倍政権は狡猾・巧妙にマスコミに恫喝をかけ、マスコミは萎縮し政府の意向を先取りして、国民の怒りを巧みに逸らし続けているのです。

◆ネットの「自民党に質問」の盛り上がり

今回は、参院選の公示と前後して、ネット上で非常に目立った出来事に注目しましょう。

これはツイッターで、「自民党に質問」というキーワードで、自民党が公認のハッシュタグを立ち上げたことがはじまりでした。この「ハッシュタグ」というのはキーワードの前に半角のシャープ「#」を付けておくと、これをそのままツイッターのホームページの検索欄に入力して検索すれば、それがついたツイート(つぶやき)がすべて一覧で出てきて読めるようになる、という便利な仕組みなのです。

自民党の山本一太議員が三十分間その質問に答えるという企画だったので、たちまちのうちに、このタグに何千もの

質問が寄せられて盛り上がり、いわゆる「炎上」の状態になったのでした。山本議員の回答はネット放送されましたが、寄せられた質問にまともに答える姿勢はみせず、ありふれた自民党の宣伝に終始してたちまち終わってしまいました。この後にも「自民党に質問」は次々に投稿されて、現在も増え続けています。

ここに集まった質問の数々は、安倍政権のしてきたこと、していることを網羅している感があり、その罪状のカタログとしてとってもよい、貴重なものです。ある方はこれを「日本の大問題がわかる魔法のハッシュタグ」と表現していました。

普通なら、これほどネットの盛り上がり「炎上」を見せる場合には、マスコミはこぞ取り上げるのですが、今回、自民党の痛いところが突かれているからか、メディアは全く無視をして取り上げていません。そこで今回その一部をご紹介しますことにしました。ネットの環境のある方は、実物もぜひ一度お読みになるとよいと思います。

(ツイッターのホームページから検索欄に「#自民党に質問」と入力して検索ボタンを押す)的を得た辛辣な追及・つぶよみの数々は、非常に貴重なことを我々に教えてくれます。

尚★印が「自民党への質問」、●印の部分はその背景についての説明です。

■憲法戦争

●自民党議員で第一次安倍内閣法務大臣であった長勢甚遠氏の講演の動画を引用して。

★これテレビで流したら大変なことになるぞ。「国民主権、基本的人権、平和主義、これをなくさなければ本当の自主憲法ではないんですよ」長勢甚遠氏 創生「日本」東京研修会。

★この動画で、はっきり「憲法改正させましょう。基本的人権、国民主権、平和主義、この3つをなくさなければならぬ」と仰ってますが、選挙終わったら出してくるんですか？今はまだ隠してるんですか？

★「国民主権、平和主義、基本的人権、この三つをなくさなければ本当の自主憲法にはならないんですよ」(拍手)マジで言ってる。これが自民党の本音。彼らは民主主義を憎んでいる。

★創生日本知っています。国民主権、基本的人権、平和主義を無くし、本当の自主憲法云々という思想は、所謂「日本国憲法」ではなく、現代に合わせた「大日本帝国憲法」の復元改正が、日本の姿と思ふのですがいかがでしょうか？

★これを読むと国民が【まさかそこまで】と思ってるうちに自民党が凄まじい事になってるのがわかる。国民主権、基本的人権、平和主義は空気のように無くなって始めて大切さが分かる。でもそれではもう遅い？

★とどのつまり改憲と称して日本国憲法

の「三原則」をなくすということですか？
はつきり述べよ！

●自民党政調会長・稲田朋美氏が講演の中で、次のような発言をしている動画を引用して。

★稲田朋美「国民の生活が大事なんて政治はですね、私は間違ってると思います。今私たちが生きてるのは、私たちの今の生活が大切なんじゃないやなくて先人から引き継いできた。世界中で日本だけが、同義大国を目指す資格があるんです。」

●「妄言」とはこのようなことを言うのでしよう。おぞましく背筋の寒くなるような言葉です。早く選挙で彼らを権力の座から追い落とさなければなりません。この発言もネットで検索すれば、動画を見ることが出来ます。

★こんなバカな事言ってる。稲田朋美「国民の生活が大事なんて政治はですね、私は間違っていると思います。天皇陛下の国を護るためには、血を流す覚悟をしなければならぬのです。」

★稲田議員が「国に命を賭けられる者だけに選挙権を」とおっしゃっているようですが、そうすると自民党の代議士は全員選挙権を失うことになるのですがよろしいですか？●これらも「憲法改正誓いの儀式」なるものでの、稲田議員の発言。

★国民から、主権も人権も平和も奪って、血を流せと迫り、この国の国民をどうしたいのですか？

★みんなに知れ渡ったら困りますよね？

憲法改正誓いの儀式

★アメリカの汚い戦争に日本を参戦させたい自民党・安倍政権がマスコミを使って中国の脅威があると嘘をついて国民を賛成させ軍備化を進めています。多くの人がそれに騙されています。そういう政策に反対して平和な日本を守るための一票を。

★自民党にはもれなく創価学会がついてきますよ。日本会議も、統一教会も、神道政治連盟も、創世日本もついてきますよね。

★安倍晋三により、日本人の命を米国と日本の軍産複合体にバーゲンセールをしている。それが安倍の正体です。必ず自衛隊が、米国の侵略戦争へ加担するようになります。

★今回の選挙で自民党が掲げる公約のうち、どれを「約束と異なる新しい判断」で破る予定でしょうか

★参院選は日本を守るための戦争です。

★自民党は最終的に明治憲法復活を狙っているのですか？

★安倍総理は安保法について国民に丁寧に説明すると国会で答弁していましたが未だに国民に説明がないのはなぜですか？

★国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を捨てることは憲法の基本精神の否定ですのでこれは改憲でなくクーデターです。日本会議議員の皆様は堂々とそれを主張していますがどうして選挙で安倍総理は改憲（立憲主義否定）に触れないの

ですか。ナチスに学んでいるからですか
★安保関連法、成立してから国民の皆様
に丁寧な説明、これはいつ、してくれる
んですか？

★選挙戦では野党共闘の中身も理解せず
に、ひたすら「共産主導」とウソを吹聴
してまで「反共」をアピールしているの
に、自分たちが作った改憲案が旧ソ連、
中国などのいわゆる「共産圏」の権威主
義的な憲法と酷似しているのは何故で
すか？体を張ったギャグなのですか？

★戦争になったら総理始め閣僚の方々は
銃をとって真っ先に最前線に行かれるお
覚悟なんですよ、普段のお話を伺って
いると？

★本来ならば、改憲したい政治家の方が
「我々はこのように憲法改正がしたい。
如何ですか？」と、主権者である公民に
お伺いを立てるのが筋だ。そんな重大な
テーマをひた隠しにして選挙に臨むとい
うのは主権者に対する背信行為。

★安保法制は速記の人が聞き取れなかつ
たのになぜ成立したような感じになつて
るんですか？●決議は国会議事録に「聴
取不能」としか記述されていなかったが
後に改ざんされた。

★なぜ、本心と本質を隠して、宣伝文句
ばかりを語るのですか？若者は見抜いて
います。戦争の犠牲を強いられるのは
我々だと。

★どうして自民党改憲草案で、現行憲法
の『拷問や残虐な刑罰は「絶対に」禁止

する』から、わざわざ「絶対に」を削除
したんですか？

★「家族は互いに助け合わなければなら
ない」という項目をわざわざ憲法に加え
る理由は何ですか？●自民党憲法草案に
記述されている。

★生活保障にまわしていただけません
か？戦争をしたくてウズウズしているの
ですか？家来の自称「平和政党」の公明
党も。●国家予算で防衛費が五・二兆円
をしたことに対して。

■沖縄

★安倍首相が「取り戻す」日本には沖縄
は入っているんですか？沖縄の女性はい
つまで蹂躪されて、犠牲になり続けな
ければいけないんですか？

★日本を取り戻すと宣言するならば、なぜ
日米地位協定の破棄をオバマに申し出な
いのか？日本が保有するアメリカ国債約
一四五兆七千億円を使えば交渉できるで
しょ？！政府の米国国債投機で四年半で
五三兆円の巨大損失を計上したこと考え
ると日本の独立を得られるなら安い買
物！

★アメリカは侵略戦争を遂行するために、
訓練で米兵達に「人種差別」を植え付け
て「殺人への抵抗感を除去」する。つま
り沖縄米軍基地内でそうした殺人訓練を
受けた彼らが沖縄で凶悪犯罪を起こすの
は、実はアメリカ政府のせいだと言う事
が解っているのか？

★軍と性暴力・地位協定について。米軍

内での性暴力が恒常化しています。綱紀
粛正など様々対策を講じていますが効果
は限定的で、軍法改革が検討されていま
す。自民党は自衛隊内の性暴力にはどの
ように取り組むのでしょうか？

★沖繩慰霊の日、安倍首相が「帰れ」コ
ールにさらされたこと、テレビでは声が
消されて国民には分かりませんでした
が、どんなお気持ちでしたか？

■アベノミクス

★IMFもアベノミクスが失敗とみて
いるようですが。何時まで成功と言いつ
つもりですか？●日本は「アベノミク
ス」を放棄するべきだ。国際通貨基金（I
MF）の専門家たちは、日本経済の現状
のもとで、日本の指導部がポジティブな
変化を達成することはできないだろうと
の見方を示している。

★アベノミクス失敗してるのに加速する
んですか？失敗を加速してどこに行くん
でしょう？不安がアクセル全開です。

★アベノミクスがうまくいってるなら増
税できるのではないかと思うのですが、
なぜ増税しなかったのでしょうか？

★報道ステーションで安倍総理は「もの
すごく景気がよい」とおっしゃってまし
たが、ではなぜ消費税増税を延期するん
ですか？

★報道ステーションで「安倍さんはいろ
んな数字をあげるが、絶対言わない数字
が二つある。一つは働く人の実質賃金が
五年連続マイナス。一九九〇年以降一番

悪い数字。もう一つは家計消費。十四、
十五年度二年連続マイナスで戦後初めて
アベノミクスはうまく行っているという
が、失敗ははつきりしている」と志位氏。

★大企業は大幅な法人税減税で優遇され
名目賃金は上がっていますが、実質賃金
は二六年間で最低。中小規模企業の従
業員に大企業の業績の果実など行き渡っ
ていません。アベノミクス失敗ですね？

★アベノミクスの最終目標とは、EU離
脱前のイギリスのように、TPPと国家
戦略特区による大量の移民で、国内の治
安を破壊する事ですよ。

■消費税

★今回、再延期するという私の判断は、
これまでのお約束と異なる新しい判断。
『公約違反ではないか』とのご批判があ
ることも真摯に受け止めている」で、約
束破つたんですよ？

★なぜ消費税増税に熱心なのに、大企業に
減税したのですか？自民党が一年間に大
企業からもらう政治献金は、何億円です
か？

★消費税は何に使ったのですか？社会
保障費の削減三千九百億円。オスプレイ
十七機購入三千六百億円。

★社会保障の財源がないと言っているの
になぜ海外にバラまくお金はあるんです
か？

★皆様からいただいた税金は、ODAと
してばらまきますが、日本のゼネコンが
受注して大儲けした後、政治献金として

ちゃんと帰ってきます。還流した税金は
自民党が有効に使用させていただいてお
ります。そくかく。海外バラマキも結局
ゼネコン経由で自分たちに還流するわけ
か。なるほどね。

★なんで海外にODAを上げて日本国民
には増税するんですか？増税しなきゃ回
らない状況なのに海外に援助するのはや
めてほしい。

★タックスヘイブンを野放しにする理由
は何？国民が理解できる形で対策と方針
を教えてください。

★税収が国民から吸い上げたものだって、
本当ですか？●安倍氏は国会で「税金は
国民から吸い上げた」と発言している。

★消費税による増収と法人税減税による
減収がほぼ相関係との指摘があります。
結果的に貧しい人からも徴収する税で企
業を保護している形です。大企業はその
恩恵による利益の納税を回避。社会保障
は貧弱。是正する具体策はありますか？

■嘘つき

★安倍晋三さんは南カリフォルニア大学
政治学科に留学していたんですか？

★安倍晋三さんの経歴からシレッと消さ
れている「南カ大学」留学は、南カリフォ
ルニア大学ですか、それとも南河内大学
ですか？●安倍氏には、留学についての
経歴詐称の疑いがあるとされている。

★新しい判断と安倍さんはおっしゃって
いますが、新しい判断をするなら、選挙
で問わないといけないのではないでしょ

うか？

★日本の政治って基本的「猿」のための
政治ですよ。朝三暮四っていう中国の
古語の通り。アベノミクスはトチの実そ
のもの。そんなものばらまいたところで
何にもならないし、自民党に投票したら
結局は戦争のためと言って財産没収され
る。これも狙いなんですよ。

★詐欺師と自民党の違いを教えてください。
消費が伸びないからと消費税を延期
しながら、アベノミクスは成功してい
ると選挙でまくしたてるのは詐欺とちが
うのですか？

★詐欺師と自民党の違いを教えてください。
TPP反対で当選者を大量に獲得し
てTPP推進するのって詐欺といわな
いんですか？

★安倍晋三総理の書かれた本を、図書館
から借りて読もうとしましたが、どうし
てもバカバカしくて読み進められません。
どうすれば読了できるのでしょうか？

■TPP

★なぜ、TPP反対とウソ言って票を集
め、選挙が終わったあつたけなく国民を
裏切ってTPP批准に動いたのですか？

★以前「TPPには絶対反対」と公約し
ていたのに簡単にそれを破ったのは、ど
んな「新しい判断」によるものなので
すか？

★次期アメリカ合衆国大統領が「TPP
破棄」または「再協議」と言いだしたら
どうしますか？

★大量移民や、ネット盗聴や、国境や主権を破壊するTPPを推進する自民党こそが、日本最大の共産主義政党では無いのですか？政治は結果責任ですよ？

★イギリスのEU離脱で答えが出ていますが、TPPの最大の問題は、大量の移民問題です。安倍総理は移民政策をやらなないと何度も発言されましたが、全部ウソだったのですか？

★「TPPと国家戦略特区と大量移民」によつて、日本を外国（外資企業）の植民地（荘園）にして、日本人を奴隷のように過労死させて、何か楽しいのですか？

■原発

★なぜ、前回の衆議院選挙で、自民党と公明党は「原発をゼロに向けて段階的に削減する」という全くの嘘の公約をしていたのですか？

★原発輸出政策で【売り込んだ原発の放射性廃棄物は日本が全部引き受ける】【売った原発が事故を起こした場合日本の税金で補償】【原発稼働の費用も税金から融資】になつてゐるようですが本当ですか？

●このような報道がなされている。
★どうして、こんなに地震が起きてるのに川内原発を止めないのですか？止められないんですか？

★政府が発表した南海トラフの危険性の地図に、伊方原発が入つてゐるんですが、なんで伊方原発の再稼働をとめないんですか？民主党にできて自民党がなんで

きないんですか？

★総理が福島で演説するとき、原発に触れない理由を教えてください。

★福島第一の汚染水はどうなつていますか？

★二十六年から共産党の吉井議員が原発事故の際の、全電源喪失の危険性を再三指摘していたにも拘らず「そんなことが起こらないように万全の対策をとつてい」と回答した安倍氏に責任が無いとお

思ひですか？想定外ではありませんよ。
★安倍内閣官房長官だった時、福島原発で全電源喪失は起こらないと答弁した結果福島第一原発が現在のような状況になつたということですがどう思いますか？

★福島第一原発は、地震で夜の森線第二七号鉄塔一基の倒壊によつて電源喪失、炉心溶融となりました。安倍総理、二千六年のこの時点ではかるべき対策をしておけば原発事故は防げたと思ひますが、いかがでしょうか？

★福島第一原発からは今も放射性物質が漏れ続けていますが、葛尾村の避難勧告を解除したり、常磐線の全線復旧を発表したりできる根拠はどこにありますか？

★福島第一原発はアンダーコントロールだといふことの科学的根拠はどこにあるのでしょうか？

★安倍晋三総裁が福島第一原発を「アンダーコントロール」と世界に向けて発言した真意は？溶け落ちた燃料がどこにあるかさえ分らないのに何故コントロール

ルできていると判断できるのか？

★五十基以上もある原発の廃炉作業って誰にやらせるんですか？国民ですか？数分で死ぬような高い放射線の中で誰がどうやって作業するんですか？

★安倍首相、集団的自衛権行使によつて日本はテロの標的になる可能性が高まりますが、世の中にテロを防げる軍力つて存在しないけど原発がテロに狙われたらどうするんですか？

★原発事故汚染土を全国の公共事業で再利用して大丈夫？●環境省は6月末、「東京電力福島第一原発事故後の汚染土、放射性物質の濃度が「キログラム当たり八千ベクレル以下に下がったものを道路整備などで再利用する基本方針を正式決定し公表した」という、驚くべき報道がありました。これは汚染を日本全国に拡散する犯罪的な行為です。これに関しては緊急のネット署名が始まっています。

■メディア

★NHKでは選挙期間中も民放と比べて安倍さんの露出時間が突出して長いという事実が判明しました。●水島宏明（上智大学教授）によると、公示から投票までの期間のニュースは、各党で不平等な扱いをされると公職選挙法に抵触してしまう可能性があるので機械的に各党の党首や候補の演説の持ち時間を「平等」にするように配慮される。それが長年、民放の報道現場で働いてきた筆者の「常識」。

実際に民放ニュースを見てみると、ほぼ

そうなつてゐる。ところがNHKニュースだけは自民党の党首である安倍首相の露出する時間が非常に長い。

★報道の自由がちゃんどある国ならば、TVや新聞や雑誌の記者さんが、こつこつた質問をズバズバとしてくれて、とつとくに与党の地位なんて無いはずなのに、金と権力によつて報道に圧力をかけて、耳触りの良い事だけをお茶の間に届けることで、与党に居座るのはどんな気分ですか？

★海外で報道されている電通の社名がNHKで中継される国会質問で「D社」と仮名にされた理由について教えてください。英語読めない国民は愚民だと思ひつてゐるのでしょうか？

■生活

★「アベノミクス自慢話」有効求人倍率のカラクリ。バブル期生産年齢人口約八千六百万人今は約七千六百万人で一千万人減。求職者そのものが減り分母が小さくなつて見た目の数字が良くなる。そんなの？

★有効求人倍率は上がつても震災復興や公共事業の人手不足。企業収益あがり内留保拡大で、消費者物価指数は上がり、実質賃金も消費水準も下がり、生活苦で国は借金まみれ。こんな国に未来を感じますか？

★今後90歳を過ぎた高齢者の預金を吸い上げ、その生命を可及的速やかに終焉させる方策を取るといふ政策を取るとい

うことで理解してよろしいですか？

★年金の株式運用の比率を上げた結果、年金の損失は、いくらになったのでしょうか？

★公的年金の運用成績は、なぜ参議院選挙の後に公表することにしたのですか？

★なんで 社会福祉だけ財源がないと言

★福祉などは財源を問題にするのに首相が海外で何兆円の支援をカンタンに口約束できるのはなぜですか？その理由について納得できる政府を求めます。

★子どもを産んだお前が悪い・非正規職員になったお前が悪い・女性に生まれたお前が悪い・奨学金を借りたお前が悪い・病気になるたお前が悪い・介護が必要になったお前が悪い・貧乏に生まれたお前が悪い

★『一億層活躍社会！』と謳いながら、老人や寝たきりの病人や幼児は家で看る！と言うのもなぜですか？

★少子高齢化に歯止めがかからないのに戦争できる国にして若者を戦地に赴かせる可能性を高めることは更なる国力の低下の潜在的要因になります、それに対する対策を提示して下さい。

★介護職員の離職率が増えています。なぜ介護報酬を減らすのですか？

★どうして日本は未来を創る子どもを大事にしないのですか？

★何故今、日本の子どもの六人に一人が貧困に苦しんでいるのですか？日本は先

進四一ヶ国中三四位で、悪い方から八番目。

★現在、日本の貧困率（相対的貧困率）は一六・一％、OECD加盟三四ヶ国中

ワースト六位という高水準です。子どもの貧困率は一六・三％でOECD加盟国平均を大きく上回り、とくに、ひとり親家庭の貧困率は五四・六％と、加盟国中ワースト一位となっています。対策をお示しください。

★米軍関係費と自衛隊装備などに五兆円を超える予算をつけるのに、待機児童解消のための三千億にも満たない予算が出せない理由を教えてください。

★「貧乏人は水を飲むな」は対岸の火事ではない。政府が進める水道料金値上げと完全民営化、マスクミが一切報じない我が愛すべき「麻生さん」の「水道民営化」発言

●フイリピンでは水道が完全民営化されて、たちまち水道料金が跳ね上がり、それを払えない人々は、水道を止められている。

■自民党

★憲法改正、原発、社会保障問題、少子化対策、貧困問題、これらを選挙の争点にせず、アベノミクスの成果だと？もしくはして国民が馬鹿だと思ってますか？

★改憲を争点にしない・放射能汚染を争点にしない・熊本や福島の復興は争点にしない・福祉の具体策は争点にしない・最低賃金は争点にしない・五輪誘致疑惑

は争点にしない・言論の自由は争点にしない・緊急事態条項は争点にしない。全面的に自民党に非があるからですね？

★来年憲法改正の発議をするときに、公明党が共産党からマスコミから「憲法改正の発議については国民の信を問直すべきだ」と言われたら、安保法案のときのように、「主要な論点だったことは明らか」として強行しますか？

★今回の選挙で自民党が掲げる公約のうち、どれを「約束と異なる新しい判断」で破る予定でしょうか

★庶民を苦しめ続ける自民公明党さまに質問。海外には気前よく数兆円のお金を出せるのに、国内の保育士予算数千億の財源がないというのは何故ですか？国内の介護を切り捨てるのは何故ですか？

★安倍総理は、ふり仮名なしでも、漢字読めますか？林経産大臣は“汚染水”と“お水洗”の違い分かるようになりますか？島尻沖縄北方領土担当大臣は北方領土四島 歯舞（はぼまい）以外の色丹、国後、択捉も言えるようになりましたか？

★なぜ安倍首相、およびその周りは世界平和統一家庭連合（旧統一教会）、日本会議のようなカルト宗教とズブズブな人ばかりなんですか？

★憲法第九条をどのように読み込んだら海外で武力を振ると言えるのか、十八歳の高校生みんなが納得できるよう説明してください。それくらいちよるいで

しょ？

★立法府の長・全電源喪失は起きない・聞こえなかった安保法案議決。何で勝手に議事録を改竄しちゃうんですか？ぶっちゃけ恥ずかしかったですか？安倍捏造って言ったら名誉棄損で訴えますか？

ちゃんと事実を記録しないと、何で国民が怒ったか未来に伝わらないじゃないですか。●上の三点、国会の議事録を書き換えたとの報道あり（安倍氏が国会で自分「立法府の長」だと発言）。

★議事録の改竄って悪いことだっと思ってますか？知っているなら、なぜ採決不存在の議事録を改竄したのですか？

★どうして総理大臣は立法府の長なんですか？

★三権分立も知らない方に、国会議員の資格があるのでしょうか。

★一億総活躍というのは、支配者層、既得権者による、その他国民の一億総活用という意味ですよ？

★党名変えないんですか？自由でも民主的でもないですよ。

★強行採決も不祥事も「国民は時間が経てば忘れる」というスタンスなんですよ？

★あなたがたの嘘と欺瞞と隠蔽が社会全体の秩序を乱しているという自覚はありますか？幼少期からまともな教育を受けてこられなかったんですか？

★「国民の生活が大事なんて政治はです、私は間違ってると思います」なんて

おっしゃる方が、政務調査会長でいいんでしょうか？

★甘利明元経済産業大臣は幹旋利得罪について不起訴になったらとたんに睡眠障害から回復なさって元気よく選挙運動なさっているようなので、責任ある政権党として国会に証人喚問して真相を明らかにするおつもりはありますか？

★突然病気になるって超人的回復した甘利さんは元気ですか？何かあったんですか？

★甘利さんはどうして急に睡眠障害が完治したんですか？秘訣を国民にも教えてください

★【正直な話】安倍ヒトラーとか聞いても【大袈裟な】と思ってた。よくある首相への批判と。でも調べたら大袈裟でもなんでもないと分ってきた。いつのまにか自民党が凄まじい事になってたと分かった。宗教ガラムいな事も

★参院選スタートの社説です「特定秘密保護法や安全保障関連法など、選挙戦では安倍首相がほとんど語らず、選挙で勝てばすべての政策が支持されたとばかりに政権が成立に突き進む姿を私たちは見

てきた」（毎日新聞）。

★自分でも言っていることが支離滅裂だと思いませんか？

★麻生太郎氏は中曽根康弘氏に「いつまで生きてるつもりだ？」と、きちんと伝えていられるでしょうか？

●麻生太郎財務相（七五）は、北海道小

樽市で開かれた自民党支部大会で講演し「九十になって老後が心配とか、訳の分からぬことを言っている人がテレビに出ていたけど、『お前いつまで生きてるつもりだ』と思いつつ見ていました」と述べた。

★中曽根康弘元総理大臣（九八）は、やはり「原発推進 目当ての関西電力から違法献金を受け取っていた事」と同様、後ろめたい事は余命が尽きるまで黙っている気ですか？

★どうして安倍さんが統一協会の雑誌の表紙になっているのですか？

★安倍晋三さんは、国会でもテレビ番組でも、質問に対して答えずに、的外れな持論を延々と述べて時間を無駄にするのはなぜですか？

★どうして安倍さんは、質問に対応していない不誠実な答弁を延々と喋り続けるのですか？また面と向かって相手を指差す行為は威嚇するためですか？

★今井絵里子候補が蒲田でウチワを配っているのは選挙違反にならないのですか？

●もと人気グループ「スピード」の今井氏は自民党公認候補。

★独裁者→暴力的策略的手段を合法的と言えない用い方をして権力を手に入れる人。その後三権を私物化し金欲権利欲を満たしていく人。あれ？あれ？これって現在の日本の総理では、と思いませんか？

がでしよう。

★関西電力元副社長が証言「歴代総理に年間二千万円」内藤千百里関西電力元副社長「正しいことは言うておかないかなどいう。このカネは電気料金から出ている。

★自民党から竹中平蔵の党に名前変えるつもりありますか？

■不正選挙疑惑

★選挙の開票に、ムサシという民間の会社、ただ一社だけの開票機だけが使用されているとネットで見ました。この表のような結果が出る確率は、数学的にどんな確率だと思いますか。安倍晋三さんはムサシの大株主って本当ですか？ ●開票機「ムサシ」のただ一社が、日本各地の選挙で独占的に採用をされているので、集票過程に不正があるのではないかと疑う疑いが呈されている。これに対しては明確な回答はなされていない状態です。

★ムサシ抜きで選挙やたら自民でどれくらい議席とれると思う？

★人権蹂躪、暴力、不正支出、もうなんでもありなのは、やっぱりムサシの御蔭で何やっても当選できるっていう安心感からなの？

★なぜ外国人投資家や外国法人が大株主である、株式会社ムサシに、選挙の集計を丸投げするのですか？国防安全保障上、極めて危険だと思うのですが？

★いつ選挙をやっても自民の得票率は全有権者の二割前後ですが、「大手」世論調査の政権支持率はいつも五割をキープし

てるのは何故ですか？

●大手マスコミの世論調査と、地方新聞などの世論調査の結果が極端に違っているということが明かになっています。誘導する設問や電話のかけ方などの問題が指摘されています。

★安倍内閣の支持率が五十%ですが、日本農業新聞の支持率は七%です（不支持が九三%です）。支持率五十%は捏造では無いのですか？

■その他

★なぜ党首討論で安倍さんへの質問に対して山口さんが答えるのですか？最早自民党の見解＝公明党の見解なのですか？

●TVの党首討論での場面から

★「電通」って口にするると災いでも降りてくるんですか？テレビ局や与党の皆さんが恐れているようですが。何か間違っていますか？

●東京オリピック招致で、不正な金銭授受に電通が関係していたという、海外の報道があったのを受けて。

★こんな「(自称)三権の長」が第一党の党首という時点で、日本社会ってかなり暴力的なんだと思うし、これじゃDVや児童虐待、格差や貧困はなかなか無くないよ。安全保障だって任せられない。かなり根深い問題のような気がしてきました。

★参院選で自民党自体が始めた「自民党に質問」のハッシュタグでこれだけ炎上すれば、普通、マスゴミといえでも取り

上げない手はないよなあ。やつぱり、在京マスゴミの得意技かなあ？安倍ちゃんと同じで「不都合な真実」はダンマリ(笑)。

●「ゴミのようなマスコミ」という意味で「マスゴミ」と表現されている。

★前回の都知事選挙のときに舛添さんを立候補させたのはなぜですか？

★自民党に批判的だと、いつも右翼街宣車が押し掛け大音量でわめいたり、がらの悪そうなアンちゃんが出て来て市民を恫喝します。彼らは自民党員または後援会の人ですか？それとも自民党職員？みんな迷惑しているので注意してください。

★大手メディアには時には圧力をかけ言論封殺し、時には懐柔し手懐けた影響で、ご自身が作られたハッシュタグが大変なことになっていきますけど、それでも国民はすぐ忘れる馬鹿者だと思いませんか？また、本来はどのような質問を募るつもりだったのかお聞かせください。

★えっ「自民党に質問」って公式タグだったの？自民党に都合のいい質問がくると踏んできたのか知らないが、大手メディアがロクに仕事しないから辛辣な質問が市民から飛んできまくりだけど、数々の鋭い質問にはいつ誰が答えてくれるの？

★安倍内閣の大多数が所属する団体「日本会議」が今度の参院選を憲法改正の日としてカウントダウンしているのは本当ですか？

★ガリガリ君は何味が好きですか？●日

曜討論で、山本太郎氏にアイスのガリガリ君の代金を政治資金で払っていたことを暴露されて、安倍氏がムキになっていた反論していた件に関して。

★あべぴよんってこのゲームの中でも、あべぴよんは大嘘つきの約束やぶりキャラなんです。ゲームの中でも、あべぴよんのおやつはガリガリ君ですか？●自民党が公認のスマホのゲームアプリを作っている、その名が「あべぴよん」ということです。

★このゲーム「あべぴよん」に10万円以上課金するともれなく靖国に祀られる権利がもらえるってホントですか？(要は戦地に送られる)

■いかがでしたでしょうか。まだまだ数多くの質問が寄せられています。これを讀まれて、どれか気になる問題がありましたら、ネットで、ご自分でもキーワードで検索して調べられてはいかがでしょう。マスコミの伝えない情報がネットで見られることでしょう。

哲学屋のつぶやき (24)

祖蔵 哲

先月六月二十六日に行われた英国のEU離脱問題を問う国民投票の結果には驚いた。私個人だけでなく世界も驚いたという。結果が簡単に予測できたにも関わらずそれが外れたからであろう。しかし、事前の予測では五分五分であり拮抗していた。英国以外の人々がただ残留して欲しいと願ひ、そうあるだろうと思っていただけかもしれない。もともとイギリスとEUは相性が良くない。

ヨーロッパ合衆国といつて欧州の統合を言い始めたのは第二次世界大戦後のチャーチルである。けれどイギリスは自らこれに入る気はなかった。その後一九五七年に欧州経済共同体EECがドイツ、フランス、イタリア、ベルギーなど六か国を中心に作られたがこれにも参加しなかった。さらにこれが母体となり他の諸連合が合流し欧州諸共同体ECが一九六七年に成立した。イギリスが加盟したのが一九七三年になってからである。その後一九八九年ベルリンの壁崩壊、ドイツ再統一など東西冷戦後の東欧の政変も続き一九九二年に現在の欧州共同体EUが成立した。目的は単一市場としてのヨーロッパの統合である。人、物、金、情報、つまり労働者、商品、関税、法律などを共有しようというものである。ここには

世界のグローバル化の流れという大きな影響もある。グローバル化というのは国の壁を越えて世界を捉えようという経済活動である。経済が中心であるが文化や習慣、伝統、宗教は別であるというわけにもいかない。労働者の移動にもなつて宗教は流動するし、商品の使用や販売方法に関しても文化や習慣の流動は避けられない。それに対して規制のための法律は既存の生活様式と対立しがちになる。

今回の騒動はイギリスという島国が欧州という大陸に対しての従来からの嫌悪の表れという見方もある。とくにドイツに対しての見方は厳しい。ここにはアングロサクソン対ゲルマンという民族的な考えもあるのかもしれない。しかし、民族といった場合、それは何を意味しているのかはつきりしない。同じ地域に住み、宗教、習慣、文化、言語を共有するなどが考えられるが、これらは時代とともに変化し流動、移動する。それでは国という概念はどうだろう。私たちが今一般に使っている「国家」すなわち「ネーション」はそんなに古い制度ではない。十九世紀初頭のフランス革命、ナポレオン戦争後にできた近代国民国家からこの「国家」というものが始まるらしい。それまではどうだったかという「王様の国」「教皇の国」であつて国民が構成する状態でなかったのである。だから「国民国家」「ネーション＝ステート」のステートというのは「国民主権」の意味でもあ

る。

英国での国民投票の離脱派の勝因の一つには「古き良き英国の復活」というものがあつたそうだ。「グレートブリテン」という国家を回想する背景には移民流入問題がある。これは「ナショナリズム」という愛国主義につながっている。

しかしこれは一方において奇妙な現象である。なぜなら、現代はグローバル化の時代であり世界は国境を越えて資本が移動しそれに伴って人、物も流動するというのではなかつたか。このグローバル化の意味するところは「越国家」である。しかし現実には英国国民の多くがこれを拒否している。かつて大英帝国は世界を市場にして広く国外に出て行ったのではないか。

ナショナリズムとは翻訳すれば、国民主義・民族主義です。十九世紀に西欧各国が帝国主義によって世界各国に侵略を始め、侵略された国々に自国の民族意識が目覚め、西欧の侵略から自国を防衛しようという機運が高まりました。それがナショナリズムです。

十七〜十八世紀の平和な時代には侵略しようという国はなく、ナショナリズムもありませんでした。資本主義が発展し、その生産物の余剰を売りさばく市場を海外に求めて、海外に侵略する必要性が出てきました。その結果、帝国主義が勃興し、西欧各国は植民地を求めて海外に侵略を始め、各国の民族意識を刺激し、

一致団結して西欧の侵略を撃退しようという機運が高まりました。ナショナリズムが台頭しました。世界の支配権をめぐる

第一次大戦と第二次大戦です。二度の世界大戦で、西欧各国は互いに力を消耗し、その結果、西欧以外のそれまでの植民地は次々と独立してゆきました。国民意識が、民族意識が、その独立の原動力でした。第二次大戦後、各国が独立してナショナリズムが終つたかと思われましたが、東アジアでは中国が東シナ海、南シナ海で、周辺諸国と摩擦を引き起こしており、ナショナリズムを刺激しています。なかなか終わらないでいます。このようにナショナリズムというのは対外的な脅威が存在する時に起こる内向きの力なので、その脅威がなくなると限り終わることはありません。

英国で起こっている対外的脅威はグローバル化の問題点である。本来グローバル化によって国民の経済は好転し暮らしよくなるなければならない。しかし、現在のグローバル化は国をこえた資本によって一部の階級だけが利益を得、それが還元されない仕組みに成り立っている。パナマ文書で明らかになったような税金回避など経済活動の利潤は公平に分配されない。貧富の格差の拡大である。イギリスでもこの現状は変わりなく、外国人労働者を排斥するのはこうした恩恵をう

けられない低所得者である。そしてそれがナショナリズムと結びつくのである。

しかし、これら外国人労働者を国境で締め出しても問題は解決しない。そもそも原因は資本の国外移転であり、国内の人口減少による市場の縮小と労働者不足である。かりに外国人労働者を国境で阻止しても資本は安い労働力を求めて国外へ生産拠点を移せばそれで事足りる。こ

とはそう単純ではない。

もちろんかつての大英帝国の繁栄は植民地支配による完全な搾取の構造から成り立っておりその再現は現代人にとっては妄想である。それまでもしてなぜイギリスは今回の選択を選んだのか。次回は「愛国心」というテーマで哲学をしてみたいと思います。合わせて丁度七月初旬から三週間ばかり哲学仲間とドイツの諸都市を旅する計画があるのでその報告もします。現代のヨーロッパが抱えている問題は決して他人事ではありません。我々極東アジアでは将来これ以上深刻な状況が現れるでしょう。それにしても我々周辺は対立を煽るばかりで将来的な存立の在り方についてはいつまでたっても話が進みませんね。ドイツ旅行ではそのような国民性についても勉強しようと思ひます。

大峯奥駈道(3)

梵店主

緊張しながらも待つこと一時間、熊さんはいつものひょうひょうとした姿で改札口に現れた。「おお、待ったか」「ああ、ちよつとな」と簡単な挨拶を交わし、すぐに歩き始めた。

今日のコースは、六甲山全山縦走の起点になる須磨浦公園前から行けるとこまで歩く計画である。駅横の石が敷かれた階段を登りだすと、眼下に瀬戸内の明石大橋が見え出す。

ケーブルが駅から山上の展望台まであつて、昼間は観光客でにぎわっているところだから、道は広くてきれいに整備されている。

広い石畳を少し登り近道と標識が書かれた急な階段にさしかかると、よつちやんは息が切れだし足が思うようにながらない。やはり、体力が弱ったままで回復してないのか、などと弱気になる。わずか十五分ほど歩いただけで汗が吹き出してきた。熊さんは、そんなよつちやんを見つめてすぐに休憩を取ってくれた。休憩用に置かれた石の腰掛に座り明石大橋を見ながら、はたして上まで歩けるだろうかかと不安が頭をよぎる。まだ始まったばかりの縦走である。最初の山はコースタイム二〇分、標高四〇〇メートル足らずの打見山だ。

しばらく休んでまた登りだした。上着を二枚脱いで肌着になったが、汗は噴き

出てくる。重い体重のためか、息もたえだえ、両手に持ったスキーのストックにしがみつきながら登る。

結局一時間ばかりをかけて、山上の茶屋まで来た。よっちゃん、すかさず

「ちよつと、休もうか」と言いながら店の中に入って行く。熊さんも、よっちゃんに気づかなくて「何か飲むか？」と言う。「ビールでも飲みたい気分だが先があるから、甘酒にしようか」とよっちゃんが答えた。

二人で飲みながら、たわいもない山の話をして二〇分ばかり店にいた。もうすでに予定時間をはるかに超えていた。3倍もかかっているが、よっちゃんは、こうして歩けるだけで十分幸せな気分であった。これから先は、どうかわからないが行けるところまで行く。熊さんが付いていてくれるから、何とかしてくれる。

茶屋から尾根筋の山道を歩く。きれいに清掃された道がづき上り下りが少ない。よっちゃんの汗もひき、少しばかり歩くことに慣れてきた。下りはけっこう早く歩けるが登りがいけない。へろへろになって足が上がらない。

団地の中を通り高速道路を横切る橋を渡っていくと、急な四〇〇段の階段が現れた。果てしない階段だ。よっちゃんは、この階段を見たときに、「こりや無理だわ」と観念したが、熊さんの手前そう簡単には弱音を吐けない。仕方がないから歩きだした。見たより思ったより、歩き出すとこの階段は厳しい。一段がけっこう高く急でつづけて上がれない。よっちゃん

の九〇キロの体重がえらく邪魔をする。せまい階段だから他人とすれ違う時には気を遣う。三段登っては休む、息もハアハア、足はガクガク。やっこさ、一〇〇段ほど登ったところで、よっちゃん

は「もうあかんわ、登れんわ」「まあ、ゆっくりでいいから、少し休もう」と熊さんは優しい。よっちゃんは、よたりにながら階段が途切れた平地の排水溝に腰を掛けた。水を飲み煙草を吸う。

熊さんは煙草を吸わないから、この点でも申し訳ない思いがよっちゃんにはある。煙草は、山登りでは微妙な影響をもたらす品物である。たかが煙草、されど煙草なのである。よっちゃんが、学生時代に属していた山岳部では、ほとんど全員が煙草を吸っていた。もちろん吸わない者もいた。この違いが山では結構大きな問題になる。

ふつう山では、一時間ほど歩いて一〇分ほど休憩する。その間に煙草を吸うのである。しかし、吸わない人には、その間がけっこう長く感じる。つい何かをして退屈を紛らわそうと考える。これが危険のない場所であれば問題はないのだが、そうでない危険なところだと事故につながる。よっちゃんの先輩が五月の穂高で滑落死したのも、先輩が煙草をすわなつたからだ、と聞いた。煙草を吸って後続のパーティを待たばいいのに、暇を持て余し危険な場所で歩行訓練を始めたらしい。それが命取りになった。

元気な者にとっては、一〇分はながく、弱った者には、一〇分は短い時間である。

素老人☆よもだ帳(28)

坂本 一光

◆満開の桜幾たび数えれば 戦もテロも核もなき世か

前回披露したわが拙歌を今回の表題にした。核は廃棄されず、戦とテロが横行するこの時代にジョン・レノンがいたら、彼はどんな歌を歌うだろうか。ふとそう思っただけのことである。このようなテーマについて彼はすでに一九七一年、イマジン(imagine)という曲をつくっている。

```
imagine
John Lennon, 1971
...
imagine there's no countries
it isn't hard to do
nothing to kill or die for
no religion too
imagine all the people
living life in peace
...
```

彼は歌う、：想像してごらん国境なんてないと 難しいことじゃない 殺したり死んだりする訳もなく 宗教もない想像してごらん みんな平和のうちに暮らしている ；と。一九七一年といえは沖繩返還の前年、米軍のベトナム戦争からの撤退四年前である。また、わが国で公害問題が火を吹いていたころ、素老人などその予兆も感じなかったが経済の高

度成長に冷や水をぶっかけるように、やがて石油ショックが襲ってくるだろうというころでもあった。その時代に彼は、政治や経済、宗教などを巡る地上の争いを目の前にして、imagine 想像してごらんと呼びかけた。天性の詩人の才を感じさせる歌である。それにしても二十一世紀になっても核は廃棄されず、戦とテロがかくも横行する世界を誰が想像したであらうか。

戦もテロも核もない世界は来るのか。「戦もテロも核もない」というとき、この三者は三位一体、その本質において一つのものである。そうでなければならぬ。戦もテロも核も武力の行使そのものである。たとえば、核は廃棄されたが通常兵器で戦をし、連鎖してテロが起きる世界を誰も望まないだろう。その意味で言えば、「核なき世界」とは「戦もテロも核もない世界」の象徴的なもの言いである。そういうことを、本紙前号の祖蔵哲氏の『つぶやき』を読みながら、私は考えていた。

つまり、核廃棄とは、核もまたなくすべき対象兵器であることを意味する。米国のオバマ大統領は五月広島を訪問し演説をしたが、米大統領にとって核廃絶は喫緊の目標ではなくて究極の目標である。私が生きている間には実現しないだろうと言っている。ましてや、核以外の兵器削減など念頭に浮かぶはずもないだろう。オバマ演説に関して前号に書い

たことに付け加えるものはない。ただ川柳を一句贈ろう。

核ボタン手に廃絶を言う欺瞞

日本政府、安倍政権にとつても核廃絶は遠い将来の究極的な目標に過ぎない。アメリカの核こそが日本に平和をもたらす最大の抑止力なのである。また、安保法制によつて日本もやつと同盟国アメリカとともに世界平和のために戦うことができるようになった、と憲法違反の集団的自衛権行使が可能になったことを自画自賛し、民進党は共産党とともにこれを廃止すると言うが、そんなことをしたら日米の同盟の絆が壊れると主張している。安倍政権は平和のために、国民の命を守るためにと称して戦争をする覚悟をしている。核はおろか、通常兵器も平和のために必要なものなのである（参議院議員選挙自民党政見放送を見て、素老人はどのように理解した）。

ところで、核兵器は人類を瞬時に何度でも殺すことができるほどの数が米口を中心とする核大国に保有されており、この点だけでも核兵器が通常兵器とは異なる兵器であることは理解できる。また、ピンポイントで敵の兵力を叩く核兵器も開発されているかもしれないが、一般的に言えば核兵器は戦闘員と非戦闘員の区別なく大量殺戮をする兵器であり、運よく核攻撃から生き延びてもその後遺症は長い間、一生続くことも実証されてきた。

まさしく典型的な非人道的兵器ではあるが、しかしそもそも人道的な兵器などあるのか、素老人には理解しがたい。さらに言えば個人にとつて、強制された死は、槍で突かれても、刀で斬られても、弓で射抜かれても、鉄砲で撃たれても、同じく強制された死である。爆弾で吹っ飛ばされても然り。強制された死はすべて非人道的な死である。死を強制する権利は誰にもない。国家にもない、と私は思う。

武力による強制された死を免れるには、戦もテロも核もなき世界を実現するほかないだろう。それにはイマジンの精神を貫くしかないのではないか。六月二十八日付けの大分合同新聞「読者文芸」川柳欄の（優秀作品）は、

九条をほめて永久平和主義

であった（作者は原田洋治郎氏、お題は「ほめる」）。先の大戦における幾千万の惨禍に大きな責任を持つ日本は、世界に向かつて、想像してごらん 戦もテロも核もない世界を、とそれが実現する日まで言い続けなければならないだろう。

命幾千万焼き尽くし積む灰の中に

生まれた九条心して読む

新しい自由主権者運動が

未来を決める七月が来た

（かたちは心であり、心はかたちになる
大分の素老人）

（追記）本稿を書いたから、六月未発売の『週刊現代』七月九日号（講談社）に掲載の大橋巨泉『今週の遺言』最終回を読む機会があった。「何時まで生きられるかわからない。休載のお詫びとこれまでのお礼、そしてボクの病状を記します」で始まり、こう結ばれていく。「しかしこのままでは死んでも死にきれないので、最後の遺言として一つだけは書いておきたい。安倍晋三の野望は恐ろしいものです。選挙民をナメている安倍晋三に一泡吹かせて下さい。七月の参院選挙、野党に投票して下さい。最後のお願いです。…」と。

『アベ政治を許さない』声に襟を正す思いがした。最後の遺言だと言う大橋巨泉氏の願いが届くことを素老人も祈りたい。そして、遺言をそのまま掲載した講談社の見識の高さを称えたいと思う。

父のシベリア俘虜記

「流転八十年」(3)

若山 哲郎

いよいよ日本も敗戦の色濃くなってきた昭和十九年から今回の話しははじまります。結果的に翌年一九四五年、ソ連は日本に対して、日ソ中立条約を破棄して宣戦布告し、満ソ国境に展開する一七四万人のソ連極東軍に命じて、満州帝国・日本領朝鮮半島北部に軍事侵攻しました。日本は八月十四日に中立国を通して降伏を声明しましたが、その後もソ連の攻撃は止みませんでした。これらの行動は、ソ連・アメリカ・イギリスとの間で当時非公開であったヤルタ会談に基づくものであったと言われています。日本がポツダム宣言を受諾したのち、八月十六日には大本営から即時停戦命令が出たため、関東軍総司令部は停戦と降伏を決定しました。八月十七日に派遣された皇族・竹田宮が新京に到着し、満州帝国が滅亡したため、関東軍総司令官とソ連極東軍司令官は八月十九日に東部満ソ国境ハンカ湖の近くで停戦交渉に入り、ソ連軍とのすべての戦闘が終わったとされています。しかしこの時、捕虜の扱いについては両国で秘密協定があったのではないかと今でも明らかになっていない事柄があります。帰還交渉が始まったのが一九四七年、完了するのがソ連と国交が回復する一九五六年までと長期に渡った

のは、この秘密協定と当時の冷戦の影響でしょうか。

占領地域の日本軍はソ連軍によって八月下旬までに武装解除されました。そして日本人捕虜は内地への帰還を望みましたが、ソ連軍は復員を認めず、すでに離れていた男性も強引に連行しました。日本人捕虜は、まず満州の産業施設の工作機械を撤去しソ連に搬出するための労働に使役され、のちにソ連領内に移送されました。移送される際、彼らは日本に帰れることを期待していましたが、ソ連は捕虜を一〇〇〇名程度の作業大隊に編成した後、貨車に詰め込みました。行き先は告げられなかったが、日没の方向から西へ向かっていることが貨車の中からも分かり絶望したことが伝えられています。また、この時抑留された捕虜の証言によると、ソ連兵はダモイ(帰れるぞ)と叫び捕虜を貨車に乗せたと言います。抑留された捕虜の総数は、作業大隊が五七〇人であったため、当初は総数五十七万五千名が連行されたと考えられたが、六十五万人というのが定説です。

『流転八十年』

敗戦と居留民

昭和十九年になるとソ連国境付近はもう騒然と日本の敗戦気分が濃厚になり、道行く中国人の顔にも日本人を見る目の

光が物語っているのです。私は万一の際に備え奉天駅前書店で日露大辞典を購入しました。ロシア語はまだ出会ったことのない言葉です。私は任務の暇をみては昼夜必死に辞典の丸暗記に取組んだのです。単語は勿論、文法も細かく整理された優秀な辞典でした。これは近い将来ソ連領内に連れられても私はこれを離れたこともなく心の中でも熟達を願っていました。

軍人として弾丸もない日本軍、ソ連軍と衝突しても戦闘力を持たぬ軍隊です。残念を通り越しています。ソ連の航空機は毎日相変わらず黒い翼の編隊で我が陣地を威嚇飛行の繰返し、私たちは徒死するより道もないのです。

制空権は敵にあり、日本の居留民も軍隊の動揺を十分察知しているようです。客車は軍人優先で朝鮮方面に毎日脱出を始めていることを噂に聞きます。私たちは軍隊でも最近入れ代ったばかりの新人軍隊で奉天付近でも教師団の軍があり、その古い軍人たちが居留している人々を置き去りにして逃走してしまうのですから、満州で売られた子ども達や婦人達の悲話をも数限りなく残しているのです。夫を軍隊に奪われ、ソ連邦に連行された残留の日本婦人、年少者、老人たちは、今私たちの駐留する黒竜江省だけでも大変な数に上るものと思われまます。

勝った勝ったの日本放送はもう昔の悪夢、二十年八月十五日の天皇の敗戦放送。

私たち兵隊は既に覚悟のことだが日本の開拓団、満鉄公社、電々公社、水産倉庫等々奉天付近でさえ十数カ所の居留民地区は放任しておく訳にはいきません。

私は熟考の末、将来を見通して旅団長に具申を決意、在奉天野戦倉庫の膨大な食糧品を居留民に分配し、各家庭に格納しようとしたのですが、旅団長は「お前は陛下のものを勝手に処分してよいか」と激怒されました。これには答えようもなく、自分で適当に処置することに決めました。二日後の早朝より上司に無断で軍用トラック二〇〇台に兵三〇〇人を動員、約六〇砥の米、麦、岩塩、砂糖、乾燥野菜、甘味品、味噌、醤油等を各家庭の地下壕に配分を開始、昼夜交替で三百余戸に完配しました。

これは戦争中私が為し得た国民への唯一の奉仕だったかと思えます

ダイヤモンド事件

この日から数日後、居留民地区の婦人代表二十数名が私の住む民家に訪れ、風呂敷包を持ち込みお礼だというのでした。

吾々軍人には礼は不要と言いつと、差出したものは、数十振りの日本古刀、拳銃の類です。私たちの主人は既に現地召集、

残るは私たち、どうぞとのこと、見れば先祖代々の古刀、正宗、村正、虎徹等々の名刀、拳銃も吾々の持つものと異なる新式小型の上のもの。日本刀五〇振り、拳銃五〇数丁。

更に袋の中味を畳の上に広げ出したものは目にもまばゆい数百の宝石類、サファイヤ、ルビー、エメラルド、見たこともないきらきら光り輝く石は燦然としたものでした。

吾々軍人には不要と言いかけると、婦人たちは又、いざれ入用の時が来るかわかりませんが、これは私たち居留民がそれぞれ用意したもの、各一戸から二、三個寄せ集めたのだとロク々に迫り、終りにダイヤモンド数個を差出しました。その時私の頭には逃亡のことがひらめいたのでした。きつと使う時が来ると自分に言いかせ、司令部に持ち帰り、旅団長、参謀長、高級参謀等将校集会所に参りました。あれ程私を激怒したのを忘れたかのように悦に入った旅団長と高官達、それぞれお気に入りの古刀拳銃を、そしてダイヤを除く宝石類もそれぞれ手中にしました。士官学校、陸軍大学出の將軍達の頭の程度も測り知れるのです。ソ連領に入れれば間もなく、刀や拳銃は当局に没収されるにちがいないことです。

かく私は非常の場合でもダイヤはどこに秘すかは計画の中に容れていたのです。

満州で吾が旅団は任務交替したばかりでソ連とは交戦など皆無、いつの日か日本に帰還させてくれるものと、話題は、何日くらいだろうとのんきなものばかりです。

昭和二十一年九月中旬、ソ連軍はわが旅団司令部に日本に向け出発出来るよう一週間の猶予を通告して諸準備を促して来ました。

ロシア兵のはいかい

ソ連兵がぼつぼつ奉天市内に姿を見せ始めました。これらの兵は第一線に長年勤務する低級な兵ばかりで、シベリヤに送られ徴役に服して数年も暮す労働者が兵隊に使われたという程度のあはずれ兵たちがそのほとんどのようでした。

種々の狼籍を市内処々で行い始め、通行中の日本人から腕時計、万年筆、宝石等を要求、強奪始めだし、腕にずり時計を並べたて、ねじの巻き方も知らぬままに硝子を壊して毛みみれの腕に数個を飾り得意満面です。将校でも同じ万年筆、色鉛筆など持ったこともなく欲しがります。

ロシアは、ドイツ軍に国を挙げての抗戦血戦です。レニングラードまでも侵入され、食糧も何もなく飢餓の軍隊です。男も女も戦線に狩り立てられ、立木の表皮を剥ぎ、薄い樹皮を食べて餓えをしの

ぎドイツ軍を追っばらった悲惨を越えた戦いをしのいだ軍隊であり、将校も兵も身の廻り品は皆無の状態です。

将校も私に笑顔で赤鉛筆をねだるのでした。

奉天市内の中央駅の大通りに沢山の人大かり、何ごとかと人垣を分けるとソ連丘三人が今にも日本婦人を白昼人前で暴行を加えようとしている光景に、私は思わず腰の拳銃を持って近寄りましたが、瞬間ソ連兵相手に発砲さわぎを起こせばただごとで納まるものでないと直感、運良くソ連憲兵(ゲペウ)二名が腕章を見せています、処置を頼むと、私のことばに応えて人だかりを分けるとその前のソ連兵をいきなり射殺しました。こんなことはこの数日ありふれた事件のようでした。

この街は私の旅団だけでなく隣の四平街方面にも他の師団旅団が駐留しています。

私が野戦倉庫で知り合ったある航空隊の少尉はただ知り合っただけの間柄ですのに「私は今飛行機一機持っているが広島くらいなら航空が可能です。明晩私の所に来ませんか」と日本への脱出を誘います。突然のことに驚きましたが、私の心は迷いました。何と言っても大きなショックは、これまで抱いていた青年の日の夢が目の前で音を立て、覆えされ敗戦

という思いも寄らぬ出来事です。地球が真黒く見えた数日でした。この日からまともに物が見られなくなったのです。又考えられなくなったのです。不条理なことも平気で通せるというような状態の場合ですから、仲間や部下を忘れてこの誘いに乗って広島に行こうかと幾度考えたか判らなかつたけれど、いやいやもしも私が将来帰国することがあれば仲間や部下と相見ることが出来るものかというこの関所だけは乗り越えることはどうして出来ない、明日の命も判りかねる身だけどそれだけはと言葉を濁したのでした。

しかし、そのまま機に同乗していたら広島に無事着いたとしても、私の留守部隊は第五師団司令部原爆投下地点のごく近くです。

戦争という私たちの人生は、あらゆる人々の運命がこんなに生と死のすれちがいのプレゼントが与えられることが多いのです。

しかし、私にとっては運命はシベリヤ行きと原子爆弾と入れ替った幸運とも言えるでしょう。

(本編つづく)

さて、いよいよ次回からシベリヤへ、どんな運命が待ち受けているのか。

大人の今昔物語(24)

石川 吾郎

今回は、聖職者の犯罪と、その奇跡的な顛末という重いテーマの話です。教科書に出ない度は三ノ五。

阿弥陀の聖、人を殺してその家に宿り殺されること(巻第一九ノ九)

今は昔、某の国、某の郡に某寺という寺があった。その寺に、阿弥陀の聖ということをしてあるく法師がいた。上に鹿の角を付け、先には二股の金具を付けた杖をつき、鉦かねを鳴らしながら、あらゆる所に阿弥陀仏の信仰を弘め歩いていた。あるとき山の中を行くと荷物を担いだ男に出会った。

この法師、その男と同行しているうちに、男は道端にしゃがんで弁当を取り出して食べ出した。法師はそのまま行き過ぎようとする、男が法師を呼び止める。「これを食いなされ」と、飯を分けてくれたので、法師はこれ幸いとパクついた。たちまち食い終わってしまい、男が荷物を背負おうとすると、法師「ここはめつたに人の来るような所ではない。この男を殺して荷物と着物を奪ってやる。ばれはしないだろう。」と考えて、荷物を持つとうとする男を不意打ちをして、金杖で男の首を突いた。男「これはどういうことだ」と、手を合わせて懇願するが、この法師はもとより屈強の者だったので、

力任せに男を打殺してしまった。ことが終わると男の荷物と着ている着物をはぎ取り、飛ぶように逃げ去った。

* * *

遙か山を隔てた遠くまできて人里に出たので、法師は「よもや誰も知らないだろう」と里に入って行く。一件の家の前で「阿弥陀を勧め歩く法師でござる。日が暮れてまいりました。一晚泊めてもらえませぬか」と言うと、主の女が出てきて「主人は留守にしておりますが、ならば一晚お泊まりなさいませ」と法師を家に入れた。庶民の小家なので、法師を竈の前に招き入れた。女主人、改めてこの法師をよく見ると、法師の着ている衣の袖口が目についた。これは夫が着て出ていった、染め革を縫いつけた衣の袖に似ている。

思いもかけないことで不審に思った女主人は、相手に気づかれないようにじっくり観察をしたが、やはり夫の物に違いがない。

女は驚き怪しみ、隙をみて秘密に隣家に行き「こんなことがあります。どういうことでしょうか」と相談する。隣りの人「これは怪しい。盗んだものにちがいない。本当に確実に主人の衣ならば、この聖を捕らえて問いつめるべき」と言うので、女「盗んだかどうかは知りませんが、衣の袖口はまさしく夫の物です。」隣人「それじゃあ、この法師が逃げぬ間に、急いで問いつめるべきだ」と、その

里の若い男たちの力の強いのを四五人ばかり、事情を説明し、夜にその家に集め待機させた。法師は食事をして、すっかり油断して横になつてるところを、急襲して押さえ捕らえた。

法師「これはどうしたことか」と叫ぶが、ぐるぐる巻きに縛り上げ、足を挟んで拷問をして問いつめる。

「私は何もしていない」と白状しないので、「その法師の持っていた袋を開けて見る。主人の物があるかも知れない」とある人が言う。「それもそうだ」と袋を開けてみると、主人が持つて出ていった物がみんなあった。

「思った通りだ」と、火を入れた器を法師の頭上に置いて責め問うと、その熱さに耐えきれず、法師「実はどこそこの山の中で、これこれの男がおりましたが、それを殺して奪った物です。そもそもなぜこれが露見したのですか」と問うと、「ここはその人の家なのだ」との返事に、法師「これは天罰が落ちたんだ」と。

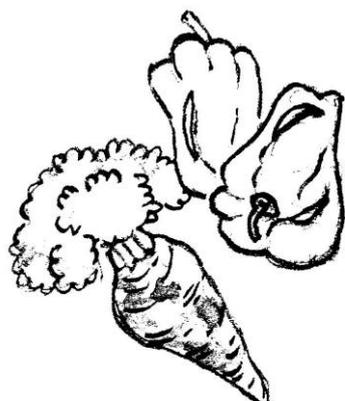
夜が明けて、この法師を先に立ててこの里の人々が集まり現場に行くと、まさに主人が殺されて置かれている。まだ遺体は獣などに喰われずそのままにあって、妻子はこれを見て泣き悲しんだ。そこでこの法師を「連れて帰っても仕方がない」と、そこで磔にして、射殺したのだった。

* * *
この話しを聞いた人はみな、この法師

を憎んだ。「主人が慈悲心をもって、法師を呼び寄せ飯を食わせたのに、その恩を顧みず、法師の身分にもかかわらず、邪悪に物を盗ろうと人殺しをしたのを、天が憎く思われ、他でもなく、まさにその家に泊まり、このように殺されるとは、感慨深いことだ」と、聞く人が語り伝えたということだ。

《コメント》

末端とはいえ聖職者の犯罪。しかも厚意に仇をもつて報いた不屈な宗教者のたどった、教奇な運命です。当時の強盗は、着物がその標的になることが多かったように、文字通り身ぐるみはいでいくということが多いのは、他の話しからも想像できます。ここでは私刑(リンチ)が行われていますが、それについてはコメントもなされていますので、それほど珍しいものではないかと想像します。



B級サラリーマン渡世譚(36)

明石 幸次郎

新幹線内での二人の話合いは、昨日と同様に平行線をたどっていたが、富士山が見えて来た富士宮あたりで、合意点が見出されたようであった。オツファー価格は、限界利益二〇パーセントぎりぎりの最低価格を提示する。M商事がその以上の価格で落札するようであれば、それに見合うだけの商社口銭をプラスして、これを現地側への受注活動費に充当させよう。現地に出張するとなると、A杉課長か、N川が行くということに決まった。

ただ、Y社と言う、オーナー会社と、N商事が組んだ、競争相手があるだけに、二人が言う最低価格で応札しても落札出来るかどうかは、分からない。況してや、応札者のM商事が、この条件を呑むかどうか。特に最低価格と言っている価格がどう評価され、落札が可能レベルに達しているのかどうか？M商事はこちらが提示する最低価格に対して、どのような反応を示すか？など、明石は二人の話を聞いて直感的に感じた。

二人の議論を京都を過ぎてから、ずっと聞かされていた明石は、睡眠不足も重なりイライラしていたが、明石だけが居眠りするわけにいかなかったため、話をずっと我慢して聞いていたのである。こんな基本的な条件を含む、言わば実務レベルの摺合せを行う為に、日頃からN川

とM商事のK口が電話でかなりの時間をかけ、ほぼ毎日、話し合っていたようであるが、実務者としてN川が、M商事と何らの合意形成を図るか、出来なければ、自分の上司と相談をして話を纏めておかなかったのかN川に疑問を感じた。

又、M居は、実務者としてのN川のやり方を、非難していたが、しからば、M居は、指導員の立場として、又、役職の係長として、N川に今まで何を教え、指導して来たのか？リーダーシップをなぜ發揮しなかったのか？明石は、M居に対しても、N川に抱いたと同様の疑問を感じた。

やっと二人の話が終わったようで、M居はトイレに行くと言って、窓側の席を立ったので、二人は席を立ってM居が通り易いようにスペースを空けた。

その時、明石は、窓越しに山頂が雲に隠れている富士山をじっくり見ることが出来た。幼稚園から小学校六年生まで、絵を描く機会があれば、いつも描く対象は富士山であった。明石にとっては、富士山は特別な存在で、神社で神さんをお拝むような敬虔な対象であり、存在である。じつと、富士山を見つめていると、N川は席を替わりましよかと言ってくれたので、M居が席に戻るまで、窓側の席でじっくりと富士山を見ることが出来た。見ているだけで、一時は日常の事を忘れさせてくれるのである。

富士山が見えなくなつてから、暫くし

て、M居が戻つて来たので、席を立って、

明石は元の通路側の席に戻った。その時、M居はN川に席を明石と替るようにつた。明石はN川が座っていた真ん中の席に座り直した。N川は、トイレに行くと言つて席を外した。M居は横に座つた明石に「明石、N川と俺の話聞いていて、どう思った？アイツは、自分がこう思つたら、人の意見に耳を貸さないとところがあつて、問題や。M商事のK口とお互い、何度も担当者同士で電話で毎日話し合っているが、お互い意地の張り合いをして、自分の意見を言うだけで、妥協点を見出そうとしないのや。ディベートをやつてるのやないで。ビジネスである限り、ギブ&テイクでお互い、引くところは引き、攻めるところは、攻めて、どこかで利害の一致点を見出さないと、前に進まないのやなあ。今日、M商事と話し合いに行く新幹線の中で、我社としてのポリシーがまだ、纏まらずに話し合っていること自体、おかしいと思わんか？」と問われた。明石は「仕事の内容、やり方、商社との関係がよく呑み込めていないので、よく分かりませんが、N川君が何とか、受注にこぎ着けたいとの熱意は今、聞いていただけでも十分過ぎるほど伝わって来ました。ここは、N居さんが、リーダーシップを發揮されて、M商事との話し合いを纏めて下さい」と優等生的な回答をした。「そうか、分かった。N川は、会社

が輸出を拡大させて、語学が出来る将

来の幹部にしたいと、初めて外国語大から採用した二人のうちの一人や。K口部長も、A杉課長もN川には甘く、好きなようにさせているわ。俺とか、Tちゃんにはアイツに対して厳しく言っているが、上から甘やかされているから、俺らのいう事は聞きよれへんわ！親が甘やかすと弟は兄貴の言う事は聞かへんのと同じや」とM居が言った。丁度その時、N川がトイレから戻つて来たので、明石は気分転換を図ろうとして、通路に立ちトイレに向おうとした。新幹線は小田原を通り過ぎる処であつた。

孫ウオツチング⑦

福田 圭

二〇一六年六月二〇日(月)
光ちゃん(ペンネーム)もあと一〇日後生後九ヶ月である。この一週間ほどで「ずりばい」を始めた。手の平や膝を使って「たかばい」をするまでには至らないがうつぶせの状態です足の力で部屋のなかに自由自在に移動し始めた。「寝たきり」「座りっぱなし」ではなく「移動の自由」を手に入れたのだ！私も自転車に乗れるようになったり、自動車に乗れるようになった時に「世界が広がった」感じがしたものだ。初めて「移動の自由」を手に入れた時も、「言葉」を獲得していれば、それ以上の感動を表現できただろう。手で支えてやると「つかまり

立ち」もできる。間もなく立ち上がるこ

とができそうである。
髪の毛も増え、顔立ちも少年らしくなっている。アーアー、アウアウ、アブアブなどと自分からたくさん声を出して、意味は分からないが、まるで呼び掛けているようである。この時期の赤ちゃんに四〇日も会わないと、その進歩には目を見張る。

その進歩に暗雲を投げかける心配がある。フランス在住四〇年になる高校時代の友人が、この春に久しぶりに日本に来て東京の上野公園に行ったら、パンダを見に行く親子づれを見て「なんと幸せそうな」と感じたという。パリではイスラム教を揶揄した漫画を載せた出版社がテロに遭つたのに続き、行きつけのコンサート会場が無差別テロに遭つて間もないのだから。テロや戦争が日常の恐怖となる「欧米」と同じ道を歩む必要はない。海外旅行者が羨み、いまのところ「平和で安全な日本」(沖繩を視野に入れるとそうともいえないが)を子や孫にも残したい。「アベノミクス」とかいいう、いかがわしい目先の経済要求を公約に掲げて選挙で勝利して、当選したら選挙では黙っておいた「秘密保護法」や「戦争法」を、信任されたからと強行する。詳しいことは他の記事に譲るが、「二度あることは三度ある」にしてはならない。それは「戦争法」発動の道、憲法改正の道だから。

メイちゃん、サンキュー…の巻

私は性格が悪い。どれぐらい悪いかっていうと、姉に「アンタ、絶対、他人に言うたらアカンで」と口止めされたことをここに書いてしまおうとするぐらい悪い。しかも、それは銀行のキャッシュカードの暗証番号なんである。うふふふ。だって、こんな面白い話、人に話さずにおれましようか。というわけで、お耳を拝借(この場合は、やはり耳でなく目か?)。

話はひと月前にさかのぼる。姉に誘われて、近所の温泉に行くことになった。大阪府の田舎の方、和歌山や奈良に近いところに住んでいると、「源泉かけ流し」温泉が結構たくさんあって、入浴だけなら一〇〇円とか一五〇〇円ぐらいで入れるので、姉は夫(義兄)と毎週一回、通っている。車で一時間半ぐらい走るので、近いといってもかなりのドライブになるのだが、「道の駅」があったり、新鮮な野菜などを安く売って大型の店舗があったりするので、日帰り温泉ツアーを生活の一部に組み込んでいられるらしい。

「お気楽で結構じゃないか」と思われそうだが、義兄は六年前に胸腺ガンと診断され、手術ができない部位だったため、抗ガン剤と放射線治療などを受けて、命をとりとめたという経緯があり、「再発防止策」として体を温めさせようと姉が無理やりに義兄を温泉に浸からせていると

いう療養の一環である。と、書いたら、「芥川だより」の読者の皆様のかなには、「あ! あのか?」と思いついて下さる方もいるかもしれない。自分の夫のガンとドン・キホーテのごとく戦う姉の奮闘記をこの「芥川だより」に一時期、掲載させてもらっていたからだ。

その後も姉の奮闘は続き、義兄はガンという大病を患った割に、比較的老けず、あのと髪が全部抜けて、生えかわったからか、ほとんど白髪もないという驚異の若さを保ち、その分、姉はめつきり老け込み、夫が毎日、家にいるというストレスで、激太り。

私の自慢の姉ちゃん(ちよつと嘘は、「ちよつと(正しくはかなり)残念な姉ちゃん」という容貌になってしまった。ま、私も同じく老けているから、姉のこととは言えないのだが。ただ、昔から姉は偏食で、食も細く、私の印象として子供の頃から「太った姉ちゃん」なんか見たことがなかった。そして、姉はいつも呆れたように私に言っていた。「アンタ、私の二倍は食べてるデ」。実際、好き嫌い一切なし、胃腸頑健、食欲大魔神の私が姉に体重で負けた(?)ことなどなかったのだが、F子のおかげで、ダイエットに成功したいま、姉は私より十キロぐらいは重そうだ。

しかし、太って老けたぐらいのことで、うちの姉ちゃんがめげるわけなく、義兄のため、という大義名分(大義名分などそもそも必要ないのだが。お姑さんとかがいるわけではなく、すべて姉の天下

なのだから)、毎週温泉に行く。そのためにかどうか知らないが、真つ赤な車を買った。マツダの何とかという、どちらかというと若い人好みの車ではないかと思うが、私にはよくわからない。とにかく、その買ったばかりの新車で私を迎えに来てくれた。もちろん、運転は義兄。相変わらず、奴隷扱いしている。「あれ、取って」「これ、持って」。

だのに、「定年やからしゃあないとはいえ、毎日、家におつてみ。ストレス、たまるデ」とぼやく姉。義兄の方が、よっぽどストレスがたまりそうだが、夫婦のことは、車のこと以上によくわからない。

とにかく、その車の中で、姉が言い始めたのだ。「あのな、車のナンバーはお金を出したら、好きな番号がもらえるねんけど、私はもつたいたいから、タダで付いてるヤツでいいですって車屋さんに言うてん」「うん、あんまり不吉な番号でなかったら、別にええやん」「不吉どころか、メイちゃん(孫娘)の誕生日やつてん」「よかったやん!(姉は孫娘を目の中に入れても痛くないぐらいに可愛がっている)」「ところがやん、ウチとこの銀行のキャッシュカードの番号はみんな統一してんねん。メイちゃんの誕生日に、『サンキュー』って付けて。」「え? 何の話?」「じゃから、同じやつてん、車のナンバーと」。暗証番号が!

話が変わるようだが、可愛い顔立ちの子供が多い当節、姉の孫は昭和的不細工な顔の娘で(ごめん、メイちゃん!うちの血筋やもんね)、「生まれてくれてサ

ンキュー(ありがと)」と思っているのは、親を別にすれば、姉と義兄だけだろう。「メイちゃん、サンキュー」を銀行のキャッシュカードの暗証番号にまでしているのは、姉ちゃんだけだろう。

そして、その番号がそのまま、車のナンバーだという偶然というか、マヌケな展開というか、そんなことになるなんて、やっぱうちの姉ちゃんは面白すぎる。毎日、車で銀行の暗証番号を世間に教えながら走っているって。

これを聞いて、私はおなかを抱えて笑ってしまった。「ありえへん」。あんまりにも私が笑うものだから、姉ちゃんは言った。「アンタ、ひとに言うたらアカンで」。

ここからは、もっと怖い話になっていくのだが、「とくにあの子らに言うたらアカンで」と姉は声をひそめる。「あの子ら」とは、自分の息子とその嫁である。銀行のキャッシュカードの暗証番号にするぐらい、孫は可愛いのに、息子夫婦はキレイなのだ。息子をキライというのには本心かどうかかわからないが(最愛の一人息子である)、「あの子は、(嫁の)言いなりやもん。私は育て方を間違えたワ」といつも言っている。

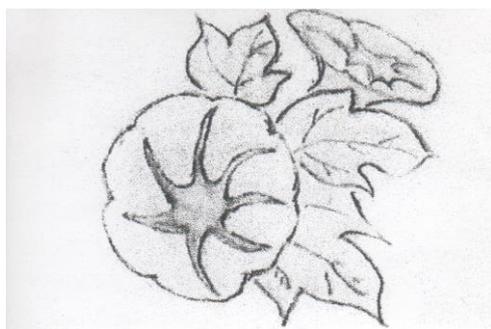
「実はな、この前、あの子らが車を買ってやつてん。その車に乗ってウチに来て、(義兄が)『お、いいなあ』って見ても、『お父さん、乗ってみたら』って、ついで言うたってくれへんかったん。義兄は車が大好きだ。「息子やねんから、そんなこと、よう知ってるやん。』お父さん、運

転してみいひんか』ぐらい言うたつてく
れても、バチあたらんやろ」と姉。

アタマにきた姉は、すぐに息子が買
ったマツダの車を売っている店に行き、
同じタイプの、しかも色まで同じ赤の車
を買った。皮肉でしょ？ 怒りに任せて
買った車のナンバーが息子夫婦の娘の誕
生日+サンキュー。何か、教えが含まれ
ているのではないかと思うのは、私だけ
だろうか。

ただ、同じマツダだけど、姉たちの方
がワンランク下の安い方らしい。ここで
見栄を張って高い方を買ったりしない
ところが、うちの姉ちゃんの堅実で正しい
ところなのだ。義兄がどう思っているか
はわからないが、私に嬉しそうに「いい
赤でしょ」と自慢していたから、喜んで
いるのは間違いない。よかった！

(AO)



AIの話をしてみよう

大江 雉鬼

Artificial Intelligence（人工知能のこ
とである。最近はこの言葉が何かと取り
沙汰されているようだ。先月の半ばには
総務省の研究会が「AIネットワーク化
の影響とリスク」と題する報告書を発表
したが、ネットニュース界限では、触れ
られているリスクがつまみ食いの取り
あげられ、面白可笑しく語られたりした。
こうしたところにも窺われるように、A
Iなる言葉は最近の流行語なのである。
大型書店でも特設コーナーが設けられる
など抜け目のない対応がなされており、
言葉自体はもう何十年も昔から存在して
いるのにも関わらず、近年は異様な脚光
の浴び方となっている。

このように、昔から存在している言葉
が、にわかに注目されるようになると、
往々にして言葉の意味がしろにさ
れてしまう。AI／人工知能という言葉
についてもいえば、そもその定義からし
て多様な広がりがあった一筋縄でいかな
いの、表面的な印象で語られるパター
ンが顕著である。端的に言えば、この言
葉が登場するようになっての早い段階で
SF小説等で用いられたイメージのまま
で弄られているということである。これ
は軽薄に反応する受容者サイドに問題の
大部分があるのだが、マスコミをはじめ
として、言葉を流行らせる側にも問題が
ある。もっといえば、より厳密かつ慎重
に言葉を使わねばならない技術者たちの

側にも、迂闊が見受けられる。たとえ
ば、最近の風潮の中でたびたび名前を聞
くようになった松尾豊氏などは、数年前
までは専門家たちの間でも人工知能など
という言葉を持ち出すとバカにされてい
たのに近年は云々といった主旨の話をして
いるのだが、本論への導入部分だとはい
え、誤解を拡散する言い方であるように
思う。十年前二十年前の状況と比べると
AI／人工知能という言葉が意味するこ
ころは格段に複雑になり、多岐にわたっ
て具体化・深化されているのに、それに
触れる前に、昔は一笑に付されていたの
が忘れられない思い出などの懐古を持
ち出すのは、わざと誤解を広めようと
しているのかとさえ疑ってしまう。

前書きの一部だけを切り取ってケチを
付けるのは失礼極まりないやり方なの
が、要はSFやアニメの世界でもてはや
されてきたAI／人工知能（人間と同じ
ように、ものを考え、泣いたり笑ったり
する機械）と、近年の技術革新で姿を見
せ始めたAI／人工知能とは全く別物だ
ということから議論を始めてもらいた
いということである。確かに、チェスや
将棋でプロに勝ったり、入試問題を解い
たり、あるいは小説を書いたりなど、表
層に現れた部分だけを見ると、SFの世
界が実現しつつあるかのようと思われる
が、人間の思考パターンを模して、たと
えそれが正確・迅速・広範といった要素
で現実の人間を凌駕するものであったと
しても、結局は大部分が未解明な脳の働
きのごくごく限られた一部を模範的に再

現しているにすぎない。

もちろん、一部分であっても再現され
た機能が正確・迅速・広範という部分で
突きぬけることによって、接客対応だの
車の自動運転だのが可能になるというの
なら、それはそれで驚愕に値するのだか
ら、その手の技術革新を否定するつもり
は毛頭ない。だが流行語となったAIな
る言葉を見ると、専門家が語るとこ
ろのAIと、非専門家が興味半分で弄ぶ
AIは、見た目は同じでも中身はまった
く違うのだと改めて強調したくなる、と
いうことである。こうした現象は、科学
技術に限らず、議論の間口を思いっきり
広げてしまふのなら、もっと身近なこ
ろでも起きている。同じカレーライスと
いう言葉で指し示される料理でも、三つ
星レストランのシェフが作るそれと、フ
アマレスで供されるそれとは違っている
はずだが、カレーライスは嫌いだと十把
一絡げに否定するのは間違っている。そ
れと同じように、与党のいう平和と野党
のいう平和では中身が違っているにも関
わらず、内容の吟味を抜きにして太鼓や
銅鑼を打ち鳴らして喚き散らしているの
は、騒ぎたいだけの鬱憤晴らしにしか見
えない。

カレーライスと平和の話はさておき、
AIの話に戻ろう。最先端の事情は把握
しかねるにせよ、簡単にいうと、最近の
動向は、人間が行うところの学習と推論
の機能は、機械によっても再現可能であ
り、情報処理能力の向上によって人間以
上の精度を達成することも可能となつて

くる云々、と私は取り敢えずのところはそういう形で理解しているのだが、そうした学習&推論を実装したうえで実際の機械動作を制御するのが近年のAIだと考えている。そして、そうしたシステムがインターネットにつながることでよって実現されるのが、AIネットワークというもののだろう。冒頭に少しだけ触れた総務省の某研究会による報告書にはICTという言葉が登場している。これは、Information and Communication Technology の謂いであり、情報通信技術と訳される。AIネットワークは、その根幹をなすものと期待されているらしい。こうした形で枠組みを明確にしておくと、議論も空疎に流れることはないのだが、AI/人工知能という言葉に引かれて、いきなりアトムやドラえもんの世界がどうのこうのという話になってしまうから、眉をひそめてしまうのである。もっとも、件の報告書が提示する未来のリスクには、「人間に投棄された『野良ロボット』が徒党を組んで人間に対して参政権等の権利付与を要求するリスク」なるものにも言及されていて、ウケ狙いなのかとも訝しんでしまうところがないでもない。とはいえ野良ロボットは笑い話だとしても「ネットワーク上で複数のAIが多重かつ複雑に連携してロボットを操作する場合、不確実性が増大し、動作に至る過程や根拠がブラックボックス化するリスク」と言われると、その一歩手前のパターンで思い当たるところがないわけではない。今回のような文章を書く

にあたってネットで関連する情報を検索しながら書いていくと、ブラウザの傍らにAmazon 経由の広告掲載されることもあるが、そこにグラビアアイドルの写真などが出てくると、その方面での検索を近いところでやったものだから学習&推論によってお奨め商品が弾き出されたのだなど暗澹たる気持ちにさせられてしまう。これなど利用者へのフィードバックの過程が分かりやすいパターンなのだが、その時々に入力している文字列をリアルタイムで解析されて、いま現在おこなっている作業に対する情報提供がなされることも可能になってくるはずだ。実際、以前にあった事件だが、スマホ専用のとある日本語変換ソフトが、変換精度の向上を目的にして入力・変換された内容をサーバーに自動送信する機能を実装させたことがあった。プライバシーに関する配慮が全くなされておらず、インストールしてはいけない危険ソフトのご指名のもと袋だたきにあったわけだが、作業内容をリアルタイムで把握することなど技術的には不可能ではないことを示している。このケースなどは、まだブラックボックス化される以前に事態が判明したのだが、AIネットワークが複雑化すると、どこで誰が何を覗いているのかもわからなくなる。ICTが無秩序・無制限に進められると、こうしたリスクも起こりうるのだから、野良ロボットの反乱といった笑い話も含めて、あらかじめ議論を重ねておくことは無駄なことではない。

埋め草

夏は祭の季節である。大阪の天神祭、京都の祇園祭、東京の神田祭が日本の三大祭りと呼ばれるが、このうち天神祭と祇園祭は、関西の夏を彩る風物詩である。そこで、夏に祭が多い理由を調べてみると、季節の変わり目に豊穣を祈念する云々との解説もあるが、こと天神祭と祇園祭に限れば農事との結びつきは薄い。

大阪天満宮の天神祭は、創建当時に行われた神事が発展したものだというし、八坂神社の祇園祭は疫病調伏の行事が起源である。現代目線に映る姿と発祥の由緒との間での関係性を安易に言うのは控えるべきだが、農業暦との関係で一般論風に説明するのは違っていそうだ。そもそも、季節の変わり目というだけでは、夏かということの説明になっていない。それに対して、一つの案として浮かぶのは「夏祭り」という括り自体が実は根拠のない幻なのではないかという見方である。日本の三大祭りのうちの二つが夏祭りかも知れないが、後の一つは夏ではない。三分の二程度なら多いとはいえないし、三つのうちの二つというところから片付けられる数字である。つまり「夏は祭の季節である」というところからして思い込みなのではないかということである。「冬祭り」や「春祭り」という言葉は熟していないのに対して「夏祭り」は十分に市民権を得ているが、歴史的な根拠については考える余地がありそうだ。

編集後記

蒸し暑い日が続きますが、皆さま如何お暮しですか。選挙も最終局面になり重大な国民の審判が下されようとしています。

誰が考えても、安倍政権の無茶苦茶は目に余ります。憲法を守るべき政治家が、解釈変更という禁じ手を使つたうえに、国民の目をマスキミを使いごまかしています。

国民の声が野党統一候補の流れをつくり実現しました。やっと、悲願であった野党共闘が始まりました。この野党共闘は必ず続いていきます。国会内でも野党統一会派ができると思いますが、私たちの声が政治を動かす民主主義がようやく芽生えてきたのです。

一方で、戦争と大企業優先に暴走する安倍政権が、手癖ひいて虎視眈々と憲法改正を狙っています。

市民と一緒になって、野党統一候補を作り戦っている民進党、共産党、生活の党、社民党を応援しましょう！大きな政治の潮目にある今、是非とも棄権することなく投票行動の責任を果されんことを希望します。(憲)



